全国一般大阪

2020年
12月25日
2021年
1月1日合併号
NO.723

全国一般大阪地方労働組合
大阪市東成区中道3－2－34
TEL06－6977－9381
FAX06－6977－9382
発行人　福島憲一
編集人　道脇　清

2021春闘方針（案）を論議！
全国一般大阪第3回執行委員会

全国一般大阪第3回執行委員会は12月19日、全国一般大阪事務所で開催、全国一般大阪2021春闘討論集会・臨時大会にむけて2021春闘方針草案などで論議を深めた。

全国一般評議会2021春闘討論集会が12月13日、コロナ禍のなかWEB参加で開催、討論集会では2021春闘方針草案が議論され、賃上げ要求1万3500円以上を基本とする方針提案と組織・争議報告などで活発な討論がなされた。全国一般評議会方針案で連合は、8連続で賃上げ・ベア2％程度を基準または定昇込み4％程度を決定した。さらに、連合中小共闘は、1万500円（4500円＋6000円）以上を要求基準としている。こうした連合や全国一般評議会の議論を経て全国一般大阪として、2021春闘では、大手と中小の格差縮小・是正など生活向上などを考慮すると1万3500円以上の要求は当然である。しかし連合大手産別では自動車や電機などで一律賃上げの見直しと要求・回答の不開示などの問題もある。一方で景気動向は、円高・株価高、原材料高のなかで大手企業を中心にして好調な企業業績を拡大させ、内部留保（2019年度475兆円超・前年比2.6％増）とする一方で、中小企業では厳しい経営困難な状況となっている。他方でコロナ禍の下、日本経団連は8年ぶりに方針転換し、2021春闘については「賃上げは難しいが自社の事情を考慮した賃金決定」としている。

こうしたなかで全国一般大阪は、（1）、2021春闘方針草案は①賃金体系・制度の改善として、労働者間の競争を生み出す能力・業績・成果主義賃金の導入に反対し、「団結できる賃金」「安定した賃金制度」の確立をめざして「月給制」への改善と「定期昇給制度」の確立にむけとりくむ。また「出来高・歩合給」は「固定給」への改善をはかるとりくみをすすめる。②平均賃金引き上げ要求基準では、全国一般評議会の考え方をふまえ、全国一般大阪の賃金実態をもとに実質賃金の維持・向上と格差縮小・是正をはかる要求として、定昇相当分（年令1才・勤続1年当りの定期昇給相当額4500円）と、生向上分、格差是正分（9000円以上）を加えて、次の通り要求基準を設定する。

平均賃上げ要求　13、500円以上

「賃上げ要求根拠」
①定期昇給相当分　4、500円
②生活向上（物価上昇）　7、200円
③格差是正分　1、800円
④パート（時間給）労働者の賃上げ
時給50円以上　絶対額1100円以上
（2）夏季一時金の要求基準
基準内賃金の3ヵ月（年間 6ヵ月）
（3）組織強化拡大と争議組合支援
そのため2021春闘方針については、1月30日に開催の2021春闘討論集会・臨時大会の中で、代議員など多くの仲間の参加で活発な論議を行い、春闘方針の確立をめざしていく。

地裁・労働委員会闘争に支援・連帯、争議組合の決着に向け前進を図ろう

全国一般大阪では、多くの組合・支部が法廷闘争、職場闘争に奮闘している。

㋐サンプラザ労組は、12号事件（パートの契約更新問題）と39号事件（60歳継続問題）では、12号は命令不履行で大阪地裁審理中、39号は労働債権で交渉中。㋑内藤証券労組は不当労働行為救済申立（2020・7・2）、パワハラ損賠事件（2020・12・14）の両事件は和解決着した。不払い残業代請求事件（2019・2提訴）の和解が継続されるなど粘り強いとりくみを展開している。㋒ユニオンおおさか①マテロックス支部解雇撤回弁論継続、救済申立（命令待ち）、②シークス支部懲戒解雇労働審判・完全勝利（本訴弁論）。また、③ホロニクス支部（医誠会病院）地位確認と医誠会病院によるビラ巻き禁止仮処分事件、④EQWEL支部解雇労働審判などが継続されている。

こうした各組合・支部の地裁・労働委員会や職場で粘り強く闘う仲間にご支援、ご協力を引き続き要請したい。

全国一般大阪・組織化、組織強化拡大のとりくみを通年的に実施！

組織強化・拡大のとりくみは、多くの産別・非正規組織化、全国一般評議会は毎年5％の組織化実現、全国一般大阪は毎年1名が1組合員、単組が3年に1組合の組織化方針をとりくんできた。全国一般大阪はこの1年間に、200件（前年増）の労働相談に対応し、ユニオンおおさか各支部など17組合・25名の組織化・組合員化を実現、引き続き、とりくみを強化しよう。

第57回護憲大会in滋賀へ参加

標記の護憲大会が11月7～8日、びわ湖大ホールで全国の仲間と全国一般大阪から3名の加で開催、コロナ禍のため人数制限があったが、大会は意義のあるものであった。初日は主催者挨拶の後、特別報告では「敵基地攻撃論と日米軍事同盟強化」で前田哲男・軍事評論家など4名は政府が進めようとしている敵基地攻撃論の危険性を指摘した。シンポジウムでは「新型ウイルス感染症と日本の人権状況」をテーマに5名のパネリストが提起、うち4名は女性（弁護士2名、県立大准教授、看護士）でコロナ禍の①外国人（学校）の人権、②職場の人権、③女性の人権、④人権と緊急事態条項について、それぞれの立場で鋭い指摘がなされた。なお改正特措法の「緊急事態宣言」導入は全く「別と憲法「改正」の「緊急事態条項」導入は全く「別もの」との指摘がなされた。

二日目の「憲法課題をめぐる・各地からのとりくみ報告」がされた。11月8日、全国一般大阪・青年部部長の村山さん（SYC労組）と私、藤原で滋賀びわ湖ホールに向けてGo！お話好きの藤原に1時間付き合っていただき近畿道・名神・大津インターを降り8時過ぎにびわ湖ホールに到着！少し時間に余裕があったのでお疲れのまま護憲大会に参加するのは申し訳ないので、コーヒーで疲れを癒し『いざ！護憲大会へ』。今回の護憲大会は、分科会方式ではなく、沖縄問題からこの日本国内で起こっている人種差別問題をビデオで報告していくという方式でした。この中で、村山さんと私が特に目に留まった事案をご報告させて頂きます。私たちが一番気になった事案は、この日本国内で、今、この瞬間も起こっている差別問題です。滋賀県には『土倉鉱山跡』というものが存在しますこから抜粋≫1979年、『毎日新聞』連載の「聞き書き湖国私史」で、「土倉では百人ほど朝鮮からの労働者が働いており、戦争が終わるとヤマをおりていったそうです」と証言している。また1994年5月に行われた「滋賀県の在日朝鮮人の歴史を残す会」の現地調査で、元職員が「戦前は、大勢の朝鮮人が働いていた」「朝鮮人は、北海道から九州まで日本全国から来た日本人の作業員らと同じ寮に住んでいた」「ほとんどの朝鮮人作業員は、敗戦とともに、移動していった」などと証言した。一方、朝鮮人労働者について、「そういう人たちの姿を私は見たこともないし、そういう話も聞いたことがない」と語ったという。「滋賀県の在日朝鮮人の歴史を残す会」の清水義昭代表によると、1994年に新聞報道がなされて以後、朝鮮人労働者については、関係者からの証言が得られなくなった≪滋賀県における朝鮮人強制動員の記録(5)―関連文献資料の調査より―抜粋≫・・・ということですが、ビデオの中では、朝鮮人労働者は強制労働を強いられ、劣悪な環境におかれており、土倉鉱山から逃げ出す朝鮮人労働が異様に多かったという話で、現在では、土倉鉱山で働いていた朝鮮人労働者の子孫が、今、現在でも滋賀県内にて差別をうけているという、とても切なく悲しいビデオでした。ただ、私たちは切なく悲しいで済ますのではなく、こういった現状があることを認識し、人種差別等がなくなる日本国社会を作っていけるよう声をあげていかなくてはと思う護憲大会でした。

全国一般評議会2021春闘討論集会

標記の春闘討論集会が12月13日、WEB参加を中心に70名の仲間の参加で開催（10時～17時）、冒頭、福島議長は「米国の大統領選の混迷と菅政権の体たらく（GOTOキャンペーン、学術会議問題）を指摘、一方、2021春闘で経団連は、賃上げ困難との姿勢、連合は4％（ベア、定昇）としているが、足並みの乱れもある。全国一般評議会は1万3500円で闘う、法改正（長時間労働、同一労働同一賃金）へのとりくみ、組織強化拡大に全力をあげ、公共民間評議会との連携強化を進めよう」と呼びかけた。

連帯あいさつでは、自治労公共民間評議会・橋本議長がコロナ禍のなか公民評のとりくみと全国一般評議会との連携強化、自治労本部・高橋副委員長が組織強化と2021春闘に向け各組合・組合員の団結をさらに強化し、とりくもうと激励した。次いで、全国一般評議会・亀﨑事務局長が賃上げ1万3500円を含む2021春闘方針案と賃金実態調査・生活アンケート調査の概要について提起した。組織強化拡大では兵庫地方労組（2組合115名）、徳島地方労組（4組合119名）の組織化報告がされた。争議報告では石川・門前サンケン支部工場閉鎖闘争報告がなされた。質疑討論では、大阪（道脇、藤原代議員）など9名の仲間が組織拡大、春闘、連合方針などについて発言、本部答弁がなされた。

講演会では、『労働契約法20条最高裁判決の評価と労使への影響』について日本労働弁護団・棗（なつめ）一郎弁護士が提起した。ハマキョウレックス、長澤運輸事件と二事件判決（大阪医科薬科大、メトロコーマ、日本郵便）の問題と課題を指摘した。特に判決では、諸手当は認めるものの、一時金や退職金は認めないとの判決が中心となっており、課題とした。

最後に福島議長の団結ガンバロウで終了した。

全国一般大阪地方労働組合
2021春闘討論集会・臨時大会
日　時：2021年1月30日（土）13時半
場　所：大阪キャッスルホテル（天満橋）